

2010年、創立10周年を迎えた新潟医療福祉大学は、看護・リハビリ・医療・栄養・スポーツ・福祉の総合大学として、開学以来、思いやりのある保健・医療・福祉のプロフェッショナルを輩出してきた。「優れたQOL (Quality Of Life) サポーターの育成」を基本理念に、手に職を目的とした「専門資格」と、大学の学びで得ることのできる「学士力」の2つの修得に力を入れている。

2007年に設置された第3厚生棟は5階建てで、1階に約250席の食堂、2階に400席の学生サロン、3階からは講義室や研究室、実習施設を備える。今回、更なる学習環境の向上を目指し、講義室の改修や家具の入替を実施。 見やすく収容効率の高いレイアウトやPC利用が可能なAC・LANコンセント付のデスクなどを導入している。







移動席用のAC・LANコンセントは、後席デスク(幕板上)に備えている。

新潟県

## 新潟医療福祉大学 第3厚生棟

NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE 改修設計: (株) クレイズプラン



4 多目的室/デスク:SCM-760、イス:ルッシュ、教卓:S-30